



40才～74才

みんなで
「カラダをチェック」

2019年3月31日(日)までに

特定健診を受けると

300
ポイント

T-POINT もらえる

特定健診とは、生活習慣病になる前の段階で異常を早期発見し、生活改善などで予防することを目的とした健診です。国民健康保険に加入している、40～74才の方が対象となり受診費用は無料です。

Tポイントをもらう手順

- 1 特定健診を受けたらおきなわ津梁ネットワークの「利用者カード」を参加医療機関等で作ろう。


※おきなわ津梁ネットワーク参加医療機関にて発行しています。
- 2 Tカードを作りYahoo! JAPAN IDにTカード番号を登録しよう。


※Tカードをお持ちの方は新たに発行する必要はありません。また、Yahoo! JAPAN IDをお持ちの方・Tカード番号を登録済の方は新たに取得・登録する必要はありません。
- 3 専用サイトで「利用者カード」を登録し、Tポイント利用手続きをしよう。


※専用サイトは現在準備中のため、詳細が決定次第お知らせします。

<注意事項> ● 国保被保険者の方のみが対象となります。

【問い合わせ先】 沖縄県医師会 電話番号：080-2791-9652 受付時間：平日9時～17時
 うるま市役所 市民部 健康支援課 電話番号：098-973-4960 受付時間：8時30分～17時15分

詳しくは市のホームページをご確認下さい。

オープンして3ヶ月。うるマルシェのキーマン3人に、うるマルシェへの想いを伺った。



うるま未来プロジェクトグループ 中村 薫 代表

うるマルシェは、うるま市が整備し、地域密着型の事業を展開する(二社)プロモーションうるま、県外で道の駅などを運営する(株)ファーマーズ・フォレストの共同企業体である『うるま未来プロジェクトグループ』が指定管理者として運営しています。『食を通じてうるま市を元気にする』というコンセプトを持つ同施設について、同グループの中村代表に話を伺いました。

「うるマルシェでは、市内の生産者や製造事業者の皆様が毎朝、商品を出品していただきます。これだけ多くのうるま市産の商品が集う場所はこれまでにありませんでした。うるマルシェは、うるま市産品を一堂に取り揃える『セレクトショップ』的な多機能複合型の直売施設といえます。また、市内の生産者、製造事業者等の皆様活躍できる場所、情報発信ができる場所としての役割と同時に『ヒト・モノ・コト・ジョウホウ』がつながる場としての役割も担っています。

おしゃれでワクワクするような施設でありつつ、並んでいる商品は安心して買うことが出来る。そして市民の皆様から『うるま市の自慢できる場所』と言っていただけるように、地域に根差し、共に成長していく。そんな施設にしていきたい」と、今後に向けて抱負を述べていました。

地域経済のエンジンとなり地域と共に成長していく施設を目指して



うるマルシェ生産者協議会 兼城 義信 会長

『うるマルシェ』との出会いはきつと『いいこと』があります！

うるマルシェの生産者協議会の兼城会長にも話を伺いました。

「毎朝、野菜を出品しているよ」と笑顔の兼城会長。オープン当初は台風の影響で少なかった野菜も、どんどん増えているとのことでした。直売所であるうるマルシェが出来たことにより、農家の後継者育成にも繋がるかと話します。うるま市の農家は減少傾向にあり、農業従事者の高齢化や、担い手不足しているのが現状。「うるマルシェで農産品が売れば、農家を志す若者が出てくる。農家が増えるとうるマルシェへの出品も増えていく。良い循環ができる。」と展望を述べました。この生産者のやりがいと収入が連動するサイクルこそが、うるマルシェの目指す『食を通じてうるま市を元気にする』という基本理念そのもの。

兼城会長は「安全・安心はもちろん、ビタミン豊富で栄養価の高い美味しい農産物を皆さんにお届けしますよ。皆さんに是非、うるマルシェへお越しください」と、多くの市民の来店を呼びかけました。



うるま市 経済部 佐久川 篤 部長

農水産業が生み出すうるまの元氣

うるマルシェを所管するうるま市経済部の佐久川部長にも、うるマルシェへの想いを伺いました。

「これまでなかった地元での直売施設・流通機能を求める声が多かった。農業が抱える様々な課題である『耕作放棄地』『高齢化』『担い手が足りない』『食糧自給率が低い』。これらは『所得が低い』に繋がっていく。この負のスパイラルを『食(農水産業)』を通じて好循環に持っていきたい。うるマルシェは、その化学反応を起こすことのできる装置だと思っている。市としては、農業・水産業・畜産業などの第一次産業をしっかり支え、振興して、『儲かる農水産業』を生産者に実現していただきたい」と期待を膨らませます。

「ここで生産して、加工して、販売する。付加価値のある6次産業化も進めていく。盛岡市など、県外との産地間交流も行っていきたい」と、うるマルシェを起点とした今後の展開について熱く語り、目を輝かせる。

「この人の作った野菜がいいさ」と思ってもらえるような生産者と消費者の信頼関係。それをしっかりと繋いで、支えていきたい」と、地元を愛される施設にしていくことを約束しました。

みんなで 行こうよ!! うるマルシェ

駐車場 232台 完備

直売所 9:00~20:00
 レストラン 「うるま市民食堂」 11:00~22:00 (ラストオーダー 21:00)
 フードコート 「うるまテラス」 10:00~19:00

交通アクセス
 バス 「ジャスコ具志川入口」バス停下車 徒歩約5分(東陽バス30系統)

〒904-2235 うるま市字前原183番地2